公開実用 昭和59-/2040

¹⁹ 日本国特許庁 (JP)

^⑫ 公開実用新案公報 (U)

①実用新案出顧公開

頁)

Dint. Cl.3 H 01 H 25/04 G 06 F 3/02 G 12 B

識別記号

厅内整理番号 C 7522-5G 6798-5B

昭59—2040 ❸公開 昭和59年(1984)1月7日

7119-2F

審查請求 未請求

♥ショイステイツク制御装置

(全 新日本電気株式会社内

迎実 顧 昭57-95900 **多出** 願 昭57(1982)6月28日 伪考

⑦出 願 人 日本電気ホームエレクトロニク ス株式会社

者田中阜即

大阪市北区梅田1丁目8番17号 第代 埋 人

大阪市北区梅田 1 丁目 8 番17号

弁理士 若林忠

明細書

/ 考案の名称

ジョイスティック制御装置

2. 実用新案登録請求の範囲

中立位置から軸線に関し、各方向に傾斜すると とができる制御ハンドルと、

前記中立位置にある前記制御ハンドルの軸線に関し 直角をなす平面に配設され、前記制御ハンドルの 軸線に関し各方向へ必須斜させることによつて制御される第1のスイッチとを備えたジョイスティック制御装置において、

前記制御ハンドルに第2のスイッチを前記制御ハンドルと一体的に設けたことを特徴とするジョイステイック制御装置。

3. 考案の詳細を説明

本考案は、種々のスイッチを選択的にオン,オフ動作させ例えばゲーム装置等のキャラクタ(文字,図形等)の動きを制御するため等に用いるジョイスティック制御装置に関する。

一般に、ジョイステイツク制御装置は種々の用

公開実用 昭和59-12040



途に使用されているが、そのりちのとして例とはゲーム装置のキャラクタの動きされるスイタの動きされるスイックの動きされるスイックの第一では別のに、第一のでは

本考案は、上述の欠点を解消するために提案されたもので制御ハンドルAの押し倒しによる第 / スイッチ制御のみならず第 2 のスイッチをも片手で制御できる操作性の高いジョイステイック制御装置を提供することを目的とする。

以下、本考案を図面を参照してその実施例について説明する。第/図は、本考案の一実施例の斜視図である。/は、制御ハンドルで前後左右、各



方向に傾斜させることにより第2図の複数の圧力 作動式スイッチである第1のスイッチSW1、 S W 2 , S W 3 , S W 4 を制御し例えばゲーム装 置の陰極線管に表示された図形等のキャラクタの 座標位置を移動せしめるものである。これらのス イッチSWJ,SW2,SW3,SW4は、休止 位置である中立位置にある制御ハンドルノの軸線 に関して直角を成す共通の平面上に配設される。 そして、変形自在を弾性環状部材2がスイッチ SW/,SW2,SW3,SW4上に冠着される。 弾性環状部材2によつて制御ハンドルノを軸線に 関し各方向に傾斜させても中立位置に復元される。 これらのスイッチSW/,SW2,SW3,SW4 は台部3によつて内包される。キャラクタを動作 せしめる第2のスイッチSWSは制御ハンドルノ の頭頂部4に配設される。とのスイッチSW5を 指で押してオン動作とすることにより例えば、戦 車のキャラクタが砲弾を発射する等の動作を行わ せることができる。

本考案は、以上のように制御ハンドルに第2の

公開実用 昭和59-12040



スイッチを一体的に設けることにより片手においても第 / のスイッチと第 2 のスイッチとを制御できるという高い操作性を有するという効果を奏する。

4. 図面の簡単を説明

第1回は、本考案の一実施例の斜視図、第2回は、第1のスイッチSW1,SW2,SW3,SW4と第2のスイッチSW5を配置した本考案の一実施例の回路図、第3図は、従来のジョイスティック制御装置の斜視図である。

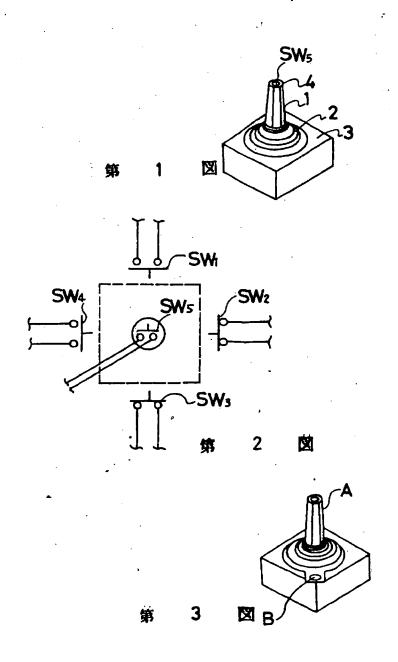
!…制御ハンドル、

SW1,SW2,SW3,SW4 … 第 / のスイッチ、 SW5… 第 2 のスイッチ。

実用新案登録出願人 新日本電気株式会社

代 理 人 若 林





356

出 顧 人 新日本電気株式会社 代理人 若 林 実開59-2040